



上越市議会議員

宮崎朋子 議会通信

ミヤザキトモコ ギカイツウシン

- ◆令和5年度予算・宮崎の視点
- ◆上越市第3次財政計画のポイント
- ◆宮崎ともこの一般質問 ～女性起業家創出事業他～
- ◆地域の情報 新しいイベントの夜明け/
空き家対策～早め早めの検討を～
- ◆議員活動奮闘記 ～高齢者福祉のその前に～

Vol,12

発行月 2023年4月

所属

- 会派 創風
- 総務常任委員会
- 災害対策特別委員会委員長
- 議会運営委員会
- 防災士議員連盟
- 県道新井柿崎線整備促進議員連盟
- 保倉川放水路整備促進議員連盟
- 日韓親善上越市議会議員連盟
- 三和区国県道整備促進期成同盟会
- 桑曽根川・錦川改修促進期成同盟会
- 飯山・牧間県道昇格並びに整備促進期成同盟会

事務所

〒943-0231
新潟県上越市三和区鴨井471
携帯 090-3545-6087
q8s-3n8h@joetsu.ne.jp
FAX 025-333-0424

大事な市政をしっかりと
チェックします！

市内の災害、
減災対策に
奔走します！

市民のために
変わる、進む
市議会運営に
つとめます！

発行者/上越市議会議員 宮崎朋子

表紙の色 「マカロン」
16世紀、イタリヤのお姫様が興入れの時
に持ち込んだお菓子の優しい色

動く！しゃべる！動画チャンネル
「B面ともこ」配信中です！

パソコン、携帯、スマホ
から是非ご覧ください。



YouTube B面ともこ

宮崎朋子 議員活動 奮闘記

～高齢者福祉のその前に～

日本人の平均寿命と健康寿命の差は、男性 8.73 才、女性 12.07 才。
(厚労省2019年調査)とのこと。昔に比べ、心身ともに10歳は若い！
でも、貯金通帳や保険変更手続きなどは苦手という方も多いはず。
説明がわからない☹️用語自体がわからない。とか、ご自身の個人
情報に対する危機感が薄い方もいらっしゃると思います😭
私もいつか受けるであろう高齢者福祉サービス。その
前段階の狭間に寄り添う体制も必要と感ずます。



活動記録 (1/15～4/10)

- 市内行事見学 (三和新春祝賀会他4カ所)
- 市内団体会議参加 (商工会他5ヶ所)
- 市民要望調査研究(河川、教育、交通、農業、産業、下水道、港湾、文化等15件)
- 災害対策特別委員会勉強会 (1回)
- 委員会傍聴 (農政建設・文教経済・厚生常任委員会／通年・広域観光／人口減少社会対策特別委員会)
- 個人研修 (上越市の農福連携について／親子地滑り体験)
- 会視察／政治分野における男女共同参画の推進について)
- 調査研究 (女性起業家支援の取り組み／地方の女性転出超過の課題／自治体の結婚応援体制／市内のコロナ後遺症の状況／地域の就農者維持の課題)
- 議員勉強会 (相談支援の体制づくり)
- 各委員会所管事務調査傍聴 (上越ワーキングネットワークとの意見交換会／上越地域における産業廃棄物最終処分場の整備／上越市下水道事業経営戦略の改訂／上越市第3次ガス事業及び水道事業中期経営計画の策定／Jホールディングス等第三セクターの経営健全化の推進)
- 議会通信発刊 (1月)
- 会派議会報発刊 (3月) 会派勉強会 (5回)
- 総務常任委員会所管事務調査 (上越市人事改革方針／第7次上越市行政改革推進計画／第4次上越市定員適正化計画／上越市第3次財政計画／上越市自治基本条例の定期見直しについて)
- 議会運営委員会WG会議 (通年議会について)
- 地域協議会傍聴 (三和区)
- 本会議 (3月1日～3月24日)／臨時議会 (1月23日)
- 総務常任委員会 (3月13日・14日) 一般質問 (3月17日)
- 個人の議会報告 (26カ所) 他

● 6月議会の予定
6月6日(火)～6月20日(火)
議会傍聴は是非お越しください！



地域の祭典 (三和区)

地域の情報

◆新しいイベントの夜明け



芝生でお花見 (高田城址公園)

コロナ禍も3年を経て、みなさまの地域やお仲間の集いも再会されていると思います。「高田城址公園観桜会」は久々に飲食制限も解除され、芝生ではのんびりくつろぐファミリーの姿が。また大人も楽しめるお茶席なども開催されました。近年、主流はオシャレなキッチンカー。私は埼玉県からの少年に遭遇。関東からも約2時間の上越市。このアクセスの良さはもっと自慢するべきですね！



4年振りのお花見イベント (三和区)

◆空き家対策～早め早めの検討を～

転入、転出のシーズン。今後「家」をどうするか？と悩む方も多いと思います。上越市の空き家は10,830戸 (全戸数の13.5%、平成30年度調査) その多くは空き家歴5年～10年。市では様々な対策を打ってきました。空き家情報バンク登録や、除去費補助金や家財道具等処分費補助金などもあります。利活用では、商業地の「空き店舗等利用促進補助金」(中心市街地対応型と13区対応型)や、市外からの移住者や生家(空き家)に住む場合等のリフォーム補助金制度などもあります。(いずれも条件有)今年度中郷区では、いよいよ地域で空き家対策に取り組むとのこと。まずは、特定空き家にならないよう予防も含めた管理にご理解をお願いします。

令和5年度予算（一般会計予算）94,793,140,000円 （前年度より3,1%減）（国の補正を活用した実質的な予算編成は前年度比1,3%増）

財政調整基金（令和5年度当初予算）71億96,14万円
市債残高（令和5年度予算）1072億913万円（前年度より55億2026万円減）

新規・拡充・継続事業など

新 健康DX事業の実施（28,918,000円）**3月補正**
マイナンバーカードやスマートフォン等から健診結果や血圧記録等の見える化で市民の健康管理や生活習慣改善を目指す。
（本人同意が基本）

拡 要援護世帯への除雪支援（56,939,000円）地域区分を廃止し、全市統一で限度額を72,100円に引き上げました。

継 高齢者安全運転支援装置設置補助金交付事業（9,969,000円）
65歳以上の高齢者を対象に、安全運転支援機能付きのドライブレコーダー又は後付けの急発進抑制装置の購入・取付費を補助する。

新 保育業務支援システムの導入（35,953,000円）**3月補正含**
公立保育園に児童の登降園の管理機能や保護者との連絡機能等が活用できるシステムを導入。

新 高校生等のIT人材の育成（4,490,000円）地元のIT企業と連携して部活動等への技術支援やIT人材の市内就労に向けた企業説明会などを実施。

新 おくやみコーナーの設置（4,186,000円）ご遺族の手続きの負担軽減を図るため、死亡後の各種手続き専用窓口を木田庁舎市民課に設置。

新 まちづくり基本構想の作成（13,970,000円）保倉川放水路整備に伴うまちづくりについて検討する事業。

新 農業の「将来ビジョン」の実現に向けた取組支援（8,007,000円）農業分野における将来の農地利用、地域農業の実現に取り組む地域を支援。

拡 計画的な森林計画の推進（33,188,000円）林業経営体3地区の選定や板倉区内の市営分収林の間伐などを実施。

コロナ対応～制度融資を利用した中小企業者等への支援（60,000,000円）
県の制度融資により資金調達した中小企業者などに信用保証料と借入利子の一部を補助。

上越市下水道事業経営戦略の改定

人口減少でガスや水道も使用量が減り、維持管理費が増えることが予測されます。将来的な安定供給と経営のため、今後公共下水道整備区域の見直し等が行われます。また、4月1日からは下水道、農業集落排水使用料も価格改定となりました。議会としてもしっかりと注視してまいります。

宮崎の視点
制度の狭間を補う事業が出ました。要援護世帯に限らず、高齢者が無理なく暮らせる行政サービスの構築に私も声を上げてまいります。



宮崎の視点
市民にも関わるデジタル事業が出てきました。この取組みはきっと10年先の私たちを救うはず。議会でもその効果をしっかりと見てまいります。

宮崎の視点
県内で2番目に広い上越市。安心安全ため、年度をまたいで行う整備事業もあります。皆様からのご要望も早期実現に向けて粘り強く訴えてまいります。



宮崎ともこの一般質問（抜粋）

この度は、過去の質問に対する取組状況と、新規提案、コロナ後遺症の対応等について伺いました。これから、地域と地道に、地域と市民のために、頑張ります！



1、初の女性起業家創出事業、どう取り組む？

Q、特に子育て世代の起業は、軌道に乗るまでに時間がかかるケースもある。長い目で見てほしいがどうか。

A、まずは、起業を考える女性の相談窓口の開設が第一目標。当市としても子育て世代の女性起業家が増えることを期待して取り組んでいきたい。

2、市が考える指定管理者の市民サービス向上は？

Q、今だからこそ、指定管理者同士の横の連携や、地域との意見交換も必要ではないか？また、事業者の良いサービスはどう評価している？

A、個別では意見を聞いてきたが、指定管理者の意向も聞きながら、横の連携や地域との意見交換の場も検討していきたい。サービス向上は売上にも繋がるので、そこはインセンティブ制度で見せてもらっている。

3、市民に開かれた庁舎（1階、地下）の改善、進んでいますか？

A、若手職員チームで利用状況調査や改善すべき点を検討中。市民ニーズも踏まえ、今にあった庁舎の在り方も関係各所と共に模索していきたい。

4、祝意を表すオリジナルの婚姻届受理証明書の発行や、入籍お祝いコーナーを設置してはどう？

A、婚姻届受理証明書のデザイン見直しはしていく。また、6月を目処に当市オリジナルの婚姻届や出生届を作成する予定。入籍お祝いコーナーも設置に向けて検討していきたい。



5、シニアパスポート事業、どう見直した？

Q、効果的な利活用のための制度見直し。進捗は？将来的にマイナンバーカード活用できないか？延べ年間13万6千5百人（令和3年度）が利用しているが偏在の課題もある。制度見直しは取り組んだがかなり難しかったので、今は協力事業者拡大の努力をしている。

A、国においても、マイナンバーカードは様々な利便を想定している。今後は、高齢者も気軽に使える仕組み作りや、持っていない方への配慮も必要と考えている。

6、頭痛や倦怠感など様々な症状に悩まされる新型コロナウイルス感染症の罹患後症状（コロナ後遺症）の対応は？

Q、受診チェックシート（県ホームページ）は効果的に活用してほしい。また、健康診断等で相談できるような体制を望むがどうか？

A、市への相談はこれまで3件。しかしながら、国の調査でも罹患者の1割くらいは後遺症に悩まされていると聞いている。当市も保健所も、まずは掛かりつけ医の受診をおすすめしている。健康診断時は難しいが、いつでも相談してほしい。



上越市第3次財政計画

所属する総務常任委員会にて、所管事務調査を行いました。これまでの不断の行財政改革と市民の協力あつての今回の財政計画。コロナ禍を経て、これからが正念場。攻めと守りのバランス感覚が重要です。

ポイント

- 一、人口減少も鑑み、各年度の予算規模を950億～980億で見込む。（令和6年度は上越斎場整備や防災行政無線整備などで普通建設事業が重なる等、特別な年度もあり）
- 二、国からの地方交付税は横ばい。（年間220億円程を見込む）
- 三、財政調整基金はこれまで同様、各年の財源不足の調整等に充てる。（令和12年度は35億円を計画）
- 四、積極的な政策投資（企業誘致、新築・増築の増加等）で税収増を見込む。
- 五、積極的な国、県補助金確保に取り組む。
- 六、ふるさと納税は8年後に7億円を目指す。（積立て分としても計上）
- 七、普通建設事業費は、年間100億円規模を設定。道路や橋、学校などの都市インフラの長寿命化を推進。

これからの8年間の財政計画なんだって

